

ふれあいの発進



写楽役者絵



宮島



赤富士

利用者様が貼り絵で作られた作品の一部です。
どれも力作揃いに仕上がっています。

通所リハビリテーション研修会報告

昨年十一月に大阪で開催された研修会に参加させて頂きました。研修テーマは『多職種協働による通所リハビリテーション』です。

現在、当通所リハビリテーションで課題となっている加算を算定している施設の取り組みを聞くと、多職種間の連携は必要だと考えさせられます。各職種が目的を共有し、それぞれの立場から発言できる環境があり、ご家族目線の介護や、困難と思われる利用住宅への訪問が可能となっているからです。生活場面での関わりこそが通所リハビリテーションの役割です。

困っていることがあれば訪問し、一緒に解決していききたい。できないことができるようになったら、一緒に良かったねと喜びたい。ご家族の介護負担を少なくしたい。利用者様が住み慣れた自宅で安心して生活が送られるようお手伝いがしたい。

「やれるところからやってみる」「どうしたらやっつけていけるのか」の精神でこれからの通所リハビリテーションを盛り上げていきます。サービスの質の向上にも取り組み、利用者様の満足度を上げること、信頼される通所リハビリテーションでありたいとモチベーションを上げることができた研修会でした。

(通所リハビリ介護士長 安田 佐代)

浴室改修

当施設に三カ所ある浴室床の改修工事を行いました。

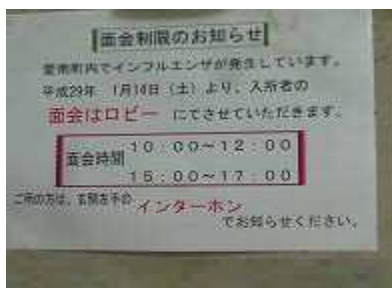
- ・以前に比べ凸凹が少ない
 - ・滑らない
 - ・掃除がしやすい等
- 使いやすくなりしました。



お知らせ

インフルエンザの流行に伴い、なんぐん館におきましては、一月より左の写真のように、ロビーで面会を行っています。幸いにして、現在施設内での発症者はおられません。引き続き面会制限の対応を取らせていただきます。

ご理解とご協力をお願いいたします。



編集後記

立春が過ぎて、まだまだ寒い日が続いていますが、春の気配を感じる今日この頃です。

今年の冬は、全国的に大雪が降った所もありましたが、愛南町では昔に比べ雪が降る回数が少なくなっただけに思えます。地球温暖化の影響でしょうか。

インフルエンザもまだまだ流行っていますが、手洗い・マスクの着用等徹底して、施設内での発症者なしで春を迎えることができますように。



行事

- 3月3日 (金) ひなまつり
- 3月22日 (水) 誕生会
- 4月20日 (木) 誕生会
- 4月21日 (金) 家族会

一般社団法人 南宇和郡医師会
老人保健施設
なんぐん館
南宇和郡愛南町御荘深泥703-2
TEL (0895) 73-1021
発行責任者 施設長 粉川 顯伸